

＜第 101 回キャンパス・サミット資料＞

平成 28 年 4 月 19 日

社会環境学部「ビオトープ」及び新宮町「人丸ビオトープ」報告

坂井宏光

**1. 社会環境学部「ビオトープ」活動～** 福工大構内の里山・ビオトープ活動は平成 18 年 3 月に産声を上げてから、11 年目に入りました。その間、地域の皆様と学生達が可能な限り自然状態を維持・保全し、自然観察会などで交流し、大いなる自然の営みや恵みを楽しみながら交流の輪を広げています。

平成 28 年度のビオトープ活動は最初に、**4 月 29 日（金）9：30～12：00 に第 40 回自然観察会を開催します。**（添付チラシ参照）**テーマは、「春に身近で食べられる野草～味覚で春を感じよう！」**という活動です。是非、親子やグループ、個人などご参加いただき、自然の恵みと学生達との交流も楽しんでください。また、7 月 2 日（土）第 41 回（夏）、10 月 15 日（土）第 42 回（秋）、12 月 3 日（土）第 43 回（冬）に里山・ビオトープ自然観察会を順次、開催します（開催案内は「坂井宏光研究室」HP で公開中）。



◇ビオトープの桜の木（4 月 2 日と 9 日撮影）



**2. 新宮町「人丸ビオトープ」活動～** 地域環境連携活動の一環として、平成 27 年 4 月から新宮町の 60 周年記念事業の一つ、人丸公園内の人丸ビオトープ整備検討委員会に参画・交流活動をしています。また、新宮町の自然生態系保全を推進するため、ビオトープの共同生態系調査や自然観察を行っています。

3 月 12 日（日）午前に学生 7 名と教員・地域連携室各 1 名、新宮町 2 名で小雨の中、事前生物調査を行いました（写真 a～c）。絶滅危惧種のカスミサンショウウオの卵などを見つけました。4 月 17 日（日）午前に学生 9 名、教員・地域連携室各 1 名、新宮町委員 10 名が人丸ビオトープ完成記念観察会に参加しました（写真 d～f）。順調に成長したカスミサンショウウオの幼生などを観察しました。造成後、徐々に生態系が復活・形成されていることを実感できました。



a.人丸ビオトープの景観



b.ビオトープで生物調査



c.ビオトープ前で集合写真



d.人丸ビオトープの景観 e.人丸ビオトープの説明会 f.希少生物の観察風景

### 3. 「坂井宏光研究室」ホームページ（HP）の開設・更新中

HPのメールアドレスは下記の通りです。是非、皆様の忌憚のないご意見、ご感想を賜りますよう、お願いいたします。

福岡工業大学社会環境学部 HP ; <http://www.fit.ac.jp/~sakai/>に開設されています。又は、「坂井宏光研究室」で検索して、このHPを開くことができます。

～平成24年4月からHPでビオトープ活動と商店会活性化プロジェクト(P)活動の資料を公開しています。平成28年度もまた、4月初旬に前年度のビオトープ研究会活動報告と坂井ゼミの活動情報や資料を追加・更新しました。

キャンパス・サミットの本資料第74回～第100回（平成22年度～27年度）を掲載しています。また、各年度のビオトープ活動報告や平成28年度の4回の**自然観察会案内ポスター**と**福工大前商店会活性化Pの全27回+1のポスター**などを見ることができますので、是非、ご覧ください。

#### 〈外部からのアクセス回数の報告〉

・平成27年度(4月～平成28年3月)の本HPへの外部からのアクセス回数は、表1からビオトープ活動（里山・ビオトープネット）が565件（前年比約1.2倍）、福工大前商店会活性化P活動が482件（前年比約1.2倍）でした。

・表1から、里山・ビオトープネットは順調に外部からの検索数が年々、増加していることがわかります。福工大前商店会活性化Pは前年度、少し検索数が減りましたが増加に転じています。HPの2項目の検索数が千件を超えました。

表1 坂井宏光研究室ホームページの外部からの検索件数の推移

ホームページの項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
里山・ビオトープネット	224件	420件	487件	565件
福工大前商店会活性化P	241件	433件	413件	482件
合計	465件	853件	900件	1,047件

出所) 福工大情報処理センター提供データより作成